



# 長崎地理解御基

享保二丁酉年春初



7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1

山地理并御基場圖

享保二丁酉年春初







●立山御奉行所  
元井上筑後守様御屋敷延寶元五年  
以天草郡富岡城古材御造立

◎條記

- ▲異國商賣之起。元龜二年未年
- ▲公料。天正十六戊子年
- ▲元御奉行所。寺澤御屋敷 本傳多町。出火燒失
- ▲西御役所。寛永十癸酉年。五所絲割符會所地
- ▲出島屋敷。寛永十二丙子年。埋立地
- ▲野母村遠見御番所。寛永十五戊寅年
- ▲放火山御番所。右同年
- ▲兩御番所。慶安元戊子年
- ▲御墓場。承應二甲午年。法内外七所
- ▲小瀬戸遠見御番所。元禄元戊辰年
- ▲唐人屋敷。元禄二己巳年
- ▲新藏地。元禄十五年。埋立地
- ▲六ヶ所御番所。寶永五戊子年
- ▲岩原御目付御屋敷。乙徳五乙未年。御新
- 但立山東御奉行所續地

以上發端

- 長崎山里洲三ヶ村 長崎御代官掛
- 茂木日見古賀川原高瀬野母
- 樺島七ヶ村 延寶四年
- 天草御預同掛
- 以上公料



享保二年  
長崎地理通  
河臺場図

飛田

1194

